

第3回 全国アートマネジメント会議

日時:2017年3月24日(金) 13:00~18:30

場所:静岡文化芸術大学 278大講義室

静岡文化芸術大学エグゼクティブ・プログラム(SUAC-EP)の社会人専門講座受講者、特別プログラム東京会場受講者、特別プログラム奈良会場受講団体による研究成果発表会を開催いたします。併せて、修了生ネットワーク組織「SUAC文化政策・経営フォーラム」会員による実践報告も行います。

受講者による成果発表 13:10~16:40

- 澤柳美千子(浜松市鴨江アートセンター)
「浜松市におけるクリエイティブクラスの意識と行動」(仮)
- 松井真理子(小田原市文化部文化政策課)
「コミュニティを創造する劇場~公立文化施設が「新しい広場」になるために~」
- 村上理恵(調布市せんがわ劇場)
「直営の公立文化施設における事業の運営体制のあり方」
- 森田 薫((公財)練馬区文化振興協会)
「アマチュア文化団体への助成の効果とその評価方法について」(仮)
- 樋口雅史(りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館)
「「新しい公共」への脱皮と評価制度の確立~行政とのパートナーシップを目指して~」
- 奈良県宇陀市
「地域間連携と文化施設の活性化」
- 奈良県天理市
「総合計画に基づく文化政策の指標作りと事業分析」

SUAC文化政策・経営フォーラム会員による実践報告 16:50~17:50

- 実践報告① 鈴置路子(おおぶ文化交流の杜)大学院文化政策研究科修了生
「現職場を振り返って~3年目にして見えてきたこと~」
- 実践報告② 高田佳奈((公社)岡山県文化連盟)文化庁補助事業「アートマネジメント実践ゼミナール修了生」
「地方都市における総合的文化団体の役割と意義~岡山県文化連盟の実例から~」

修了証授与・講評 17:50~18:20

※終了後、大学近辺で交流会を開催いたします。

静岡文化芸術大学大学院文化政策研究科は、平成16年設立の実務家養成を目指した大学院です。特にアートマネジメント分野においては、日本の大学院として初めてAAAE(Association of Arts Administration Educators)の正会員となり、国際的基準にそった教育プログラムを実施しています。修了生は、文化施設、行政、非営利団体、文化・情報産業等の第一線で活躍しています。平成25年度から平成27年度にかけ、文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の採択を受け、3年間にわたって「文化施設・実演芸術団体のためのアートマネジメント実践ゼミナール」を全国7都市で開講し、文化施設等で働く実務家のために、ゼミ形式の実践的な講座を展開してきました。静岡文化芸術大学では、平成28年度より「SUACエグゼクティブ・プログラム(SUAC-EP):アートマネジメント&芸術文化政策コース」を開設しています。

◇お申込み・お問い合わせ

参加希望の方は、3月22日(水)までに①氏名、②ご所属、③ご連絡先(メールアドレス等)を明記のうえ、メールにてお申込みください。
お申込みの際、交流会への参加希望も合わせてお知らせください。

第3回 全国アートマネジメント会議 事務局 : suac.artsmanagement.zenkoku@gmail.com

主催:静岡文化芸術大学

共催:NPO法人Explat、奈良県大芸術祭実行委員会、SUAC文化政策・経営フォーラム